

<ビジョン>

<目標>

<取組>

【ビジョン1】
時代の変化に対応して、
生徒が学びの充実を実感できる学校

目標Ⅰ
多様な教育に対応し、学校の
活発な教育活動を支える学校づくり

目標Ⅱ
地域の公共財として将来にわたって使い続けられる柔軟性のある学校づくり

目標Ⅲ
教職員や支援者が活動しやすい学校づくり

【ビジョン2】
環境に優しく、安全で快適に過ごせる学校

目標Ⅳ
自然環境に配慮し、周辺環境と調和した学校づくり

目標Ⅴ
安全・安心で居心地の良い生活空間としての学校づくり

【ビジョン3】
地域の活動拠点として、地域に開かれ、地域とともに歩む学校

目標Ⅵ
天沼地域の住民と共に創る「学びのプラットフォーム」としての学校施設の整備

目標Ⅶ
天沼地域の貴重かつ重要な防災拠点として必要な機能を備えた施設

取組A 学年単位から少人数、個人など様々な人数での多様な教育に対応できる学習環境の整備

取組B 生徒の学習意欲を支えるICT教育環境や校内情報ネットワーク、ラーニングセンター（図書室）機能の充実

取組C 学校行事や部活動などが一層活発に行えるよう校庭面積を確保するとともに適切な素材を使用した校庭環境の整備

取組D 多目的室等を配置するなど、今後の新たな教育内容や教育方法、将来の学級数の変化に弾力的に対応できる施設

取組E 長期的な施設利用を想定し、施設の維持管理が容易で、地域ニーズの変化に柔軟に対応し、ユニバーサルデザインに配慮した将来の転用も可能な、魅力を維持・発展できる校舎

取組F 授業や生徒指導、また授業準備や教材研究など、教職員の働きやすさに配慮した施設計画

取組G P T Aや学校支援本部などによる学校を支える活動に配慮した施設計画

取組H 環境負荷を低減する設計とエネルギー効率の良い設備の導入により持続可能で自然環境にやさしい施設計画

取組I 閑静な住宅地である天沼地域の周辺環境と調和した学校

取組J 現在の校舎の廊下にあるベンチや昇降口にあるサロンなどのような、生徒が安心して友人や教職員等と交流でき、自由にリラックスして過ごせる空間の創造

取組K 児童生徒が安心して自分なりに過ごせる場、保護者が安心して通わせることができる場としての「さざんかステップアップ教室」の整備

取組L 不審者の侵入防止等に必要セキュリティ対策を施すとともに、中学校の生徒等とさざんかステップアップ教室の児童・生徒の動線等に配慮し、すべての利用者が安全で快適に過ごせる配置計画

取組M 生徒や卒業生、地域住民等の学びのニーズに応え、生涯にわたり、学び合い、教え合いがまれ、学びを深めることができる施設計画

取組N 学校と多くの地域住民がつながり、地域の活動拠点として、多様な交流、体験・学習活動ができる施設計画

取組O 生徒や教職員が安心して学校教育活動ができるよう、学校開放の利用者の動線を区分けし、適切なセキュリティを確保した施設計画

取組P 天沼地域の防災拠点として、発災時に円滑な活動が実施可能な防災倉庫等の配置計画

取組Q 災害に強く発電機やマンホールトイレ等が整備されるなど、天沼地域の住民の避難場所として活用できる施設